



「村のすてき調査隊」に関川砂防出張所の役割を説明 ～関川小学校児童へ防災学習を実施しました～

6月15日、関川小学校「村のすてき調査隊」の児童10名が関川砂防出張所に来所されました。

「関川砂防出張所の、“砂防”ってなんだろう？」という調査隊の疑問に答えるべく、併せて土砂災害の恐ろしさや防災の重要性を伝えるために、パネルや土石流模型実験装置を用いて説明を行いました。

児童からは、「砂防えん堤がある時とない時で、流れ方が全然違う」「出張所は、浸水しても仕事できる建物なのすごい。」という声。また、実験後には、「砂防えん堤に溜まった土砂はどこへ運んでいくのですか。」といった、込みいった質問もありました。

出張所の仕事や、砂防や防災について、興味を持ってしっかり学んでもらえたようです。「村のすてき調査隊」のみなさん、お疲れ様でした。

大雨の時には、
川の増水だけでなく
土砂災害のおそれも。



土砂災害について説明

出張所の建物は
災害時でも
仕事ができます。



出張所の内部を見学

初めての実験にわくわく。
砂防設備の効果について
楽しく学びました。



土石流模型実験装置体験